学校番号	3023

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育　（大修館書店）						
副教材等	保健体育ノート　（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・健康、安全について理解しよう。
・健康的な生活行動について学ぼう。
・日常生活で直面するであろう健康課題を知り、その解決方法を考えよう。
・健康や安全についての社会的な取組や個人での対応について知ろう。
・身近な健康問題に興味をもとう。

2　学習の到達目標

・健康的な生活行動とはどのようなことか理解できるようになる。
・身近な健康問題に興味をもち、その解決方法について考えることができるようになる。
・健康や安全に対する社会的な取組みを知り、個人的な対応と関連づけて実践できるようになる。
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に理解する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心を持ち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとする。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。
評価方法	ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物	定期テスト ワークシート ディスカッション等の事例を用いた活動 実習 ブレインストーミング その他成果物
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期	現代社会と健康	応急手当の意義とその基本 1.適切な応急手当は命を救い、痛みをやわらげる 2.応急手当の最初のポイントは確認と観察である	○		○	a:応急手当の必要性や意義について調べ、応急手当が必要な時にどのような行動が必要か考え、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:応急手当が必要な場面に遭遇した際、どのような行動をとるか考え、グループ等で発表し合うことができる。 c:応急手当の意義、重要性について理解し、傷病者を発見したときにどのように対応すべきかポイントをあげて、説明、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		日常的な応急手当 1.けがには適切な応急手当がある 2.熱中症には適切な手当が大切である	○		○	a:日常生活のどのような場面や状況で傷害等が発生するか調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:日常生活で起こりうる傷害や熱中症などの疾病について学んだことを基に、どのような応急手当が必要か調べ、まとめたり、説明したりすることができる c:日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法を理解し、記述することができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		心肺蘇生法の原理とおこない方 1.心肺蘇生法は原理にもとづいている 2.心肺蘇生法には適切な手順がある		○	○	a:心肺蘇生法の手順や AED の使い方を実践したり、その注意点を考えるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:心肺蘇生法や AED の実践や、他者が実施した手順や方法が正しいかを判断したり指摘し、互いに教え合い活動ができる。 c:胸骨圧迫、人工呼吸、AED による除細動の原理や心肺蘇生法の各手順のポイントを理解し、実践したり、記述することができる。	ワークシート 実習
前期	生涯を通じる健康	思春期の変化 1.思春期には心身それぞれで変化がある 2.思春期は心が不安定であり、自らの行動をコントロールすることが重要である		○	○	a:思春期に起こる心身の変化について理解を深め、また、性差についても考える。 b:性差についての意見や考えを出し合い、話し合うことでより学習の理解を深めることができる。 c:心身の激しい変化に伴い心が不安定になることがある。そのことを理解し、自らの気持ちや行動をコントロールすることの重要性を理解する。	ワークシート ディスカッション等

		性意識と性行動の選択 1.性意識に関する男女の特性を踏まえ、異性を尊重する 2.高校生の主たる性情報の特性を知る	○	○	○	a:性意識の違いをデータ等を通じて考察し、推察しようとする。 b:異性の体や心を的確に理解するとともに、人間として対等で平等な関係を前提とした、異性を尊重する態度について考えることができる。 c:高校生の主たる性情報の特性を理解し、それらが性行動に与える影響について例を挙げて説明することができる。	ワークシート
前期	現代社会と健康	結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 1.結婚生活にはさまざまな面での精神的発達が必要である 2.性機能の成熟や心身の健康が求められる 3.受精・妊娠・出産の一連の過程を理解する	○	○	○	a:良好な結婚生活を送る、受精・妊娠・出産の一連の過程を知るために、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:結婚することで生じる可能性がある様々な問題点や、妊娠・出産の意義を男女それぞれの立場から分析することができる。 c:自分たちを含めた家族の生活習慣や住環境が子どもの健康にどのように影響するかについて具体例を挙げて説明することができる。 c:妊婦の心身の状態や日常生活への配慮と支援、公的サービスの活用が必要であることを理解する。	ワークシート ディスカッション 課題学習の成果物等
		家族計画と人工妊娠中絶 1.家族計画を考えることは有意義である 2.コンドームやピルの適切な利用方法を知る 3.望まない妊娠は人工妊娠中絶につながる	○	○	○	a:家族計画の意義や方法について、理解し自身の将来について考えようとする。 b:コンドームやピルについて正しい使用方法、誤解や失敗などを挙げられるようになる。 c:人工妊娠中絶が女性の心身に与える深刻な影響について理解し、それを避けるための方策などについて説明及び記述ができる。	ワークシート 課題学習の成果物等
		加齢と健康 高齢者のための社会的取り組み 1.高齢者の健康には、生きがいや家族・地域との交流が重要である 2.寝たきりや認知症などにならずに生活できる期間をのばすことが大切	○	○	○	a:加齢と健康についての資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:加齢に伴う心身の変化や中高年期を健やかに過ごすための方策について考えたり、話し合ったりすることを通じて発表することができる。 c:すべての人が健康・安全に暮らすための取り組みについて理解し、その実現に向けた個人や社会の対策について説明、記述することができる。	ワークシート ディスカッション 発表　等

		保健制度とその活用 医療制度とその活用 1.保健制度とは、個人や環境の健康を直接的に、あるいは間接的に支援するためのものである 2.わが国には、医療に関する様々な仕組みが整備されており、自らの健康を保つうえで大きな支えとなっている		○	○	a:わが国の保健制度や医療制度について調べ、現在どのような取り組みがなされているのかを調べたり、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:保健制度を自分に関わるものとして理解し、自分や家族のライフステージでどのように生かすとよいかを考えることができる。 c:地域における様々な保健制度と保健サービスの内容を理解し、保健に関する情報を吟味し必要なときにはそのサービスを積極的に活用することを学ぶ。 c:かかりつけ医の役割を理解し、自己の健康問題に応じた適切な医療機関の選択と医療サービスを活用することを理解する。	ワークシート 課題学習の成果物等
後期	現代社会と健康	医薬品と健康 1.医薬品は使い方を誤ればまったく効果が期待できない 2.医薬品の有効性や安全性について知る		○	○	a:医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の安全性を守る取り組みについて、資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の安全性を守る取り組みについて,知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。 c: 医薬品の種類と正しい使用法、医薬品の副作用と対策、医薬品の安全性を守る取り組みについて、基礎的な事項を理解している。	ワークシート 課題学習の成果物等
		さまざまな保健活動や対策 1.健康には個人の行動のみならず、それを支援する社会的環境や資源が必要	○		○	a:健康づくりのための様々な活動、民間機関や国際機関などの保健活動について関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 b:健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について総合的に考え、判断し、それらを表している。 c:健康づくりのためのさまざまな活動、民間機関や国際機関などの保健活動について、基礎的な事項を理解している。	ワークシート 課題学習の成果物等

後期	社会生活と健康	調べ学習の発表と評価 大気汚染と健康 水質汚染・土壌汚染と健康 健康被害の防止と環境対策 環境衛生活動のしくみと働き 食品衛生活動のしくみと働き 食品と環境の保健と私たち	○	○	○	a.c 班毎に役割分担を行い、学習した内容を時事問題に絡めて説明できるようにする。 b.c それぞれの発表を評価し、より高いプレゼンテーション能力を養う。	ワークシート 課題学習の成果物 発表

※表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断

c:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について記している。